

平成30年度伊達赤十字病院常備救護班任命式

赤十字では、災害が発生し避難所などが開設された場合、医師、看護師など6名を基本とする「医療救護班」を派遣して、被災された方々の健康管理を行います。

去る4月2日、平成30年度の伊達赤十字病院常備救護班任命式が行なわれ、武智茂院長から、2つの救護班合計12名に任命書が手渡されました。

